

にし く ぼ 西久保ながし



47 県政レポート
2023.1



未来への責任

教育・スポーツ委員会 産業イノベーション推進特別委員会

県政150周年を機にさらなる成長発展を目指して!

令和5年、新たな年がスタートしました。昨年は、コロナ禍ではありましたが念願であったジブリパークの開園や日本開催12年ぶりのFIA世界ラリー選手権ラリージャパンが開催されるなど、久しぶりに感動し、勇気づけられる1年であったと思います。そして、愛知県は昨年県政150周年を迎えました。来年度にはジブリパークの残り2つのエリアの開園やラリージャパンも、引き続きここ愛知・岐阜で開催されます。また、今後、ステーションAI、愛知県新体育館、アジア・アジアパラ競技大会など続きますが、150年を機にさらなる成長発展を目指します。

「革新事業創造戦略」と「スタートアップ戦略」を両輪とした世界イノベーション都市へ!

■ 革新事業創造戦略

- 2022年7月、国に先駆けてイノベーションに係る有識者で構成する「革新事業創造戦略会議」を設置
- イノベーション創出に向けた重点政策分野や県の施策の方向性を明らかにする「革新事業創造戦略」を策定・推進。民間提案を起点に社会課題の解決や地域活性化を目指す官民連携プロジェクトを創出

■ あいちスタートアップ戦略

- 2018年、国に先駆けて「Aichi-Startup戦略」策定
- 日本最大の支援拠点「STATION Ai」を、愛知県とソフトバンク(株)が連携し整備・運営
- 海外先進のスタートアップ支援機関・大学・ソフトバンク(株)等、連携し、世界有数のスタートアップ・グローバルコミュニティを形成



ステーションAi (2024年10月オープン)

起業を志す人が国内外から集まる拠点に!

日本のシリコンバレー目指す!

自動車産業の歴史的大変革をチャンスと捉え、イノベティブな産業構造への転換と最適な地域構造の形成へ!



2023 連合三河中地協の仲間の議員とともに頑張ります!



西尾市議会議員
犬飼 勝博



岡崎市議会議員
佐藤 哲朗



岡崎市議会議員
井町 圭孝



岡崎市議会議員
柴田 敏光



岡崎市議会議員
三宅 健司



岡崎市議会副議長
鈴木 英樹



岡崎市議会議員
加藤 学



岡崎市議会議員
井村 伸幸



岡崎市議会議員
加藤 嘉哉



岡崎市議会議員
原 紀彦



幸田町議会議員
田境 毅

代表質問 黒田政策調査会長

質問1 自動車産業に対する支援について



黒田政策調査会長

Q 自動車メーカーやサプライヤーに対して総合的、多面的な支援をどのように取組んでいくのか。

答 弁 自動車サプライヤーの新製品・新事業への進出をサポートする、専門家によるハンズオン支援プログラムを実施している。併せて、自動車メーカーや大手部品メーカーの協力のもと、電動車等の構成部品等を展示・解説する「BEV関連部品展示解説イベント」を開催。また、本県自動車産業がカーボンニュートラルやCASEといっ

た潮流に取り残されることなく、さらに新たな価値を創出していくことをサポートしていくことが肝要。水素社会の到来をにらんだ水素ステーションの整備を、全国一の規模で推進するとともに、高齢者等の移動手段の確保など社会課題の解決にも資する自動運転の実証実験等を実施してきた。今後も、本県の自動車産業やモノづくりの世界的な競争力をさらに高めていく。



大村知事

質問2 交通事故防止対策の推進について

Q ゾーン30プラスを今後どのように進めていくのか。

答 弁 ゾーン30プラスでは、ゾーン30に、車両の速度を低下させるなどの効果がある物理的デバイスを適切に組み合わせることとなるため、より高い交通事故抑止効果が期待される。ゾーン30プラスの整備については、道路管理者との連携や地域住民の同意等が不可欠。今月中に名古屋市市中村区において県内初となるゾーン30プラスを整備する予定。また、今年度中には、名古屋市瑞穂区においてもさらに1か所の整備を予定。ゾーン30プラスは、県民の安心・安全に直結する施策である。引き続き、ゾーン30プラスの整備を推進していく。

質問3 中小企業の地球温暖化対策について

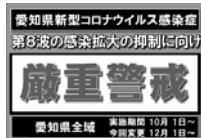
Q カーボンニュートラルを実現するために、中小企業への支援をどのように考えているのか。

答 弁 本県内の中小企業の温室効果ガス排出量は、県全体の約4分の1を占めており、カーボンニュートラル社会の実現のためには、中小企業による排出削減が必要不可欠。加えて、昨今の歴史的な原油・エネルギー価格の高騰から、エネルギー使用量の削減が急務となっており、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入が一層求められている。専門家が無料で、「あいち省エネ相談」を実施しているほか、今年度からカーボンニュートラルを実現するための設備導入に必要な資金を低利で融資する制度を設けている。

主な議案

1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、引き続き医療提供体制を確保する。

- ・自宅療養者給食サービス提供体制確保
- ・PCR検査体制強化推進
- ・妊産婦総合支援



2 年末年始に臨時に発熱患者等の診療・検査を行う医療機関等を支援する。

- ・対象：臨時に発熱患者等を診療・検査できる体制を確保した医療機関
上記医療機関から交付された処方箋の調剤を行う薬局
- ・期間：2022年12月29日から2023年1月3日まで

3 県立学校における新型コロナウイルス感染症対策や学習保障に必要な取組の充実を図る。

- ・対象：県立高等学校(全149校)
県立特別支援学校(全31校)

4 燃油価格高騰の影響を受ける繊維事業者を支援する。

- ・対象：県内の電気・都市ガスを燃料にしている中小企業者である繊維事業者(約2,500事業者)
- ・内容：燃料価格の上昇分
- ・期間：2022年10月から2023年3月まで

「愛知県医療ひっ迫防止緊急アピール」
2022年12月8日(木)～2023年1月15日(日)

- 基本的な感染防止対策の徹底
- オミクロン株対応ワクチンの接種

愛知県議会では、小学校高学年程度の子どもの対象に、県議会に対する理解と関心を高めていただくため、新たに「愛知県議会キッズページ」を開設した。本県議会では、県議会をより一層県民に開かれたものにするため、ホームページを開設し、様々な情報を発信してきたが、この度、子ども向けに、キャラクターやイラストを交えて県議会の仕組みや役割をより分かりやすく紹介するとともに、ゲームやクイズを通じて楽しみながら県議会を知ることができるキッズページを開設し、情報発信をすることとした。



あいちけんぎかい
愛知県議会キッズページ

みんなのあいち



URL

https://gikai-kids.
pref.aichi.jp/



教育・スポーツ委員会関係

併設型中高一貫教育制度の導入 第2次導入について

すでに昨年7月に第1次導入校として、進学校4校(明和・半田・津島・刈谷)を「探求学習重視型」として発表。第2次では設置目的を不登校など地域ニーズを考慮して選定。導入時期は2026年4月を目指す。また、人工知能やデータサイエンスといった最新技術に対応する「高度なモノづくり型」の中高一貫教育を愛知総合工科高に導入。



■愛知県立高校の中高一貫教育 第2次導入校 (2026年4月導入目標)

類 型	導 入 校
不登校対応	日進
高度ものづくり	愛知総合工科 (名古屋市千種区)
探求学習重視*	豊田西、時習館(豊橋市)、西尾
地域を支える人を育成	美和(あま市)

※第1次で明和、半田、津島、刈谷を発表済み(25年4月に導入目標)

第60回 技能五輪全国大会・第42回全国アビリンピック



愛知県選手団は、両大会合わせて196名の選手が参加し、技能五輪全国大会で金賞17名をはじめ88名の入賞、また、全国アビリンピックでは金賞2名をはじめ12名が入賞という成績を収めた。この結果、愛知県選手団は、技能五輪全国大会で第43回大会から18年連続で最優秀技能選手団賞を獲得し、また、全国アビリンピックでは、メダル獲得数1位という輝かしい記録を打ち立てた。本年11月には愛知県国際展示場を主要会場として技能五輪全国大会、全国アビリンピックが開催される。

メッセ名古屋2022 ポートメッセなごや

今年の「メッセナゴヤ」は、業種・業態の枠を超え、さまざまな出展者の持ち寄る自慢の製品・技術・サービスを当地名古屋から国内外に広く情報発信し、販路拡大や人脈形成を図る「異業種交流展示会」で、昨年に引き続き「リアル展示会」と「オンライン展示会」を融合させた「ハイブリッド展示会」として開催。「メッセナゴヤ」には、DXやカーボンニュートラル、働き方改革をはじめ様々な経営課題の解決策を求めて、多くの方が来場。



リアル展示会 来場者数 41,445名

ハイウェイテクノフェア2022 東京ビッグサイト



ハイウェイテクノフェアは『高速道路の建設管理技術』に焦点をあてた展示会として、産業界のみならず社会にも広く認められたイベントとして発展してきた。高速道路の建設・管理技術の普及や活用を促進するとともに、高速道路事業について広くお客様や社会の理解を得ることを目的に開催している。
○道路建設管理の最先端技術・工法の情報収集
○開発技術等の情報発進など

三河武士のやかた『家康館』 リニューアルオープン1月21日～



2023年大河ドラマ「どうする家康」の放送にあわせ、家康館をリニューアル。展示名称「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」を開催。「どうする家康」の世界観、家康公や三河武士に関する常設展もあり、見応え十分。

開催期間：2023年1月21日(土)～2024年1月8日(月祝)
料金：大人 800円、小人 400円、未就学児等 無料



愛知県政150周年 11月27日『あいち県民の日』制定!



愛知県は2022年、県政150周年を迎えた。この愛知が、産業力を備えた大都市圏として大きく成長できたのも、先人たちのたゆまぬ努力の賜物であり、将来世代へとつながっていくことが大変重要。この記念すべき節目の年にブルーインパルスによる展示飛行を実施。また、2023年以降の「11月27日」を「あいち県民の日」として制定。



いこまいまい あいちゅん



ジブリパーク開園 日時指定の予約制・エリアごとの予約が必要!

2022.11.1~
ジブリの大倉庫
青春の丘
だんだん森



2022年11月1日、愛・地球博記念公園にジブリパーク第1期整備エリアがオープンします。まずは「ジブリの大倉庫」「青春の丘」と「だんだん森」の3エリア。自然いっぱいの公園内にちりばめられたスタジオジブリの世界で、大さんぽしませんか?

パークのメインエリア
ジブリの大倉庫

ジブリの秘密がいっぱいつまった大倉庫。建物の中に「生きた森」や「森の妖精」など、作品展示や子どもたちが遊べる施設、映像展示室、カフェやショップなど盛りだくさん。



青春の丘

丘の上から公園を見下ろすのは「森を歩ませば」の「地蔵殿」です。あのペラリタからは園内を一望できます。



だんだん森

「サツキとメイの家」で「となりのトトロ」の世界へ。裏山の頂上には「だんだん森」が待っています。子どもたちだけが楽しめます。



第2期
もののけの里
魔女の谷

2023年度中
もののけの里
魔女の谷



世界ラリージャパン開催 勝田貴元(トヨタ)が3位表彰台!



2022年世界ラリー選手権(WRC)最終戦「ラリージャパン」が地元愛知・岐阜で初開催。地元出身の日本の勝田貴元(トヨタ・GRヤリス)が3位表彰台を獲得。12日、岡崎の乙川河川敷で行われたレースを見たが砂埃の中、猛スピードでかけ抜けるプロの技に感銘した。最終日(13日)、雨にも見舞われるなど厳しい条件の中、最高峰カテゴリー「Rally 1」において、勝田貴元が激走3位という素晴らしい結果を残した。来年度も愛知・岐阜で開催決定。



視察 自律・分散型AI信号制御による「交通管制システム」実証実験

AI搭載の信号機



電波レーダー装置用制御機
車両動態把握用制御機
AI交通信号制御機



電波レーダー装置

車両動態把握用カメラ

NEDOとUTMS協会は、人工知能(AI)を組み込んだ適応型の自律・分散型交通信号機による交通管制方式の確立に取り組んでいる(静岡)。従来同等以上の「軽やかな交通管制システム」を低コストで実現することを目標としている。今回の実証実験では、交差点での信号制御性能や平均旅行時間の短縮、横断歩道などでの歩行者の把握検証を行っており、現状の信号機に比べて15~20%程度の平均旅行時間短縮による時間便益の向上とCO₂削減への貢献が期待されている。

ホームページを是非、一度ご覧ください。 <http://www.giin.biz/nishikubo/> 西久保ながし

検索



住所変更・意見等ございましたら、下記までご連絡下さい。また、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。

発行：西久保ながし事務所

〒444-2134 岡崎市大樹寺3-1-18
TEL 0564-25-0248 FAX 0564-25-4635